

神尾真由子

ヴァイオリン・リサイタル
ピアノ：ミロスラフ・クルティシェフ

令和2年
11/15日
14:30開場／15:00開演
文翔館 議場ホール

主催／山形県・公益財団法人山形県生涯学習文化財団 お問合せ／文翔館 TEL 023-635-5500

※入国制限が緩和されない場合は、ピアニストが変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※新型コロナウイルス感染拡大により、本公演の開催について変更が生じる場合には、文翔館HPに掲載いたしますので最新情報をご確認ください。



Mayuko Kamio Violin Recital

Artist Mayuko Kamio Date Sunday, November 15th, 2020 Time Open 2:30pm / Start 3:00pm

Program Chausson: Poème Op.25, Ravel: Tzigane, and others Venue Assembly hall of Bunshokan

Contact 3-4-51 Hatako-machi, Yamagata-shi 023-635-5500 Day care center Free / Reservation required

©Makoto Kamiya

プログラム

ショーソン：詩曲 Op.25

ラヴェル：ツィガーヌ

ラヴェル：ヴァイオリン・ソナタ ト長調

プロコフィエフ：5つのメロディ Op.35bis

プロコフィエフ：ヴァイオリン・ソナタ

第2番 ニ長調 Op.94bis

※曲目・曲順は予告なく変更になる場合がございます。



文翔館HPはこちら



神尾 真由子

ヴァイオリン

Mayuko Kamio [Violin]

4歳よりヴァイオリンをはじめる。2007年に第13回チャイコフスキーコンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙でも「聴く者を魅了する若手演奏家」「輝くばかりの才能」と絶賛される。これまで、国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー交響楽団、ボストン・ポップス・オーケストラ、BBC交響楽団、BBCフィルハーモニック、ブダペスト祝祭管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団などと共に演奏。指揮者では、シャルル・デュトワ、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、エリアフ・インバル、ウラディーミル・スピヴァコフ、ウラディーミル・アシュケナージ、イルジー・ビエロフラー・ヴェク、イヴァン・フィッシャーなどと共演している。近年では、ズービン・メータ指揮ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団と南米ツアーや、ルドヴィク・モルロー指揮イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団とイスラエルツアーや行った。サン・モリッツ、コルマール、ヴェルビエなどの著名フェスティバルにも出演。また、ニューヨーク、ワシントン、サンクトペテルブルグ、モスクワ、フランクフルト、ミラノなどでリサイタルを行っている。レコードデイリングにおいては、RCA Red Sealレーベルより「バガニーニ:24のカプリース」「チャイコフスキ:ヴァイオリン協奏曲」をリリースしており、2012年秋にはフランク、ブラームス、シュトラウスを収めたCD「ロマンティック・ソナタ」をリリースした。これまで里屋智佳子、小栗まち絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザハール・ブロンの各氏に師事。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオーケラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。

ミロスラフ・クルティシェフ

ピアノ

Miroslav Kultyshev [Piano]

1985年レニングラード生まれ。サンクトペテルブルク音楽院でアレクサンドル・ザンドラーに師事。6歳でリサイタルを開くなど幼少期から非凡な才能を發揮し、10歳でサンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団（指揮：ユーリ・テミルカーノフ）とピアノ協奏曲で共演しデビューを飾った。2007年、第13回チャイコフスキーコンクールで最高位となる第2位（1位該当なし）に入賞。2012年、モンテカルロ・ピアナマスター（モナコ）優勝。ロシア国立アカデミー交響楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団、ロシア国立交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団をはじめ多くのオーケストラに出演。指揮者では、ヴァレリー・ゲルギエフ、ウラディーミル・アシュケナージなどと共演している。これまで、ワイーン楽友協会ホール、モーツアルテウム、コンセルトヘボウ、リンクアーン・センター、サントリーホールなど世界各地の一流ホールに出演。録音では、ORFEOレーベル（ドイツ）より「リスト:超絶技巧練習曲全曲」、Disc AuverSレーベル（フランス）より「-Chopin-24 Etudes」をリリースしている。現在は母校であるサンクトペテルブルク音楽院にて後進の指導にあたっている。



©Takaaki Hirata

ご来場の皆さまへ ~新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力のお願い~

- 咳、のどの痛み、倦怠感、味覚・嗅覚異常、37.5度以上の発熱もしくは発熱が続いているなど、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。
- 手指の消毒・検温・マスクの着用・換気にご協力ください。
- 座席は間隔を空けての配置となります。
- フェイスシールドをご用意いたします。最前列の方にはご着用をお願いいたします。
- 入場時の整列や休憩の際は、お客様同士の間隔を確保するようご協力ください。
- 予めチケット半券にお名前・お電話番号をご記入のうえご来場ください。いただいた情報は厳重に管理し、必要に応じて保健所等に提供する場合がございます。
- 新型コロナウイルス接触確認アプリ（略称:COCOA）のインストールにご協力ください。

※感染拡大により本公演の開催について変更が生じる場合には、文翔館HPに掲載いたしますので最新情報をご確認ください。